

都道府県名：兵庫県	市町村名：小野市
1. 活動名 かわい快適の森「里山フェスタ」	
<p>2. 取組の背景、目的</p> <p>平成 14 年度に兵庫県が小野市河合西町ほかで森林整備や遊歩道開設などの里山林整備※を行ったことを契機に、地域 4 集落の里山に対する認識が大きく改められ、里山林は地域活動の場として位置づけられるようになった。</p> <p>平成 15 年度には、地域の里山保全活動に対する気運が高まり、集落単位で森林ボランティア組織が形成され、遊歩道沿いの除伐や下草刈りが今日も継続して実施されている。</p> <p>平成 16 年度からは、地域の財産である里山を有効に活用するとともに、里山における自然環境の保護等を市民に広くアピールするため、地域の森林ボランティアらの主催により里山フェスタが開催されることとなった。</p> <p>※平成 14 年度快適の森整備事業（県単独） 事業主体：兵庫県 区域面積 24ha</p>	
<p>3. 実施主体： 河合地区地域づくり協議会 かわい快適の森 森林ボランティア</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>平成 22 年度は、文化の日である 11 月 3 日に里山フェスタを開催し、約 1,300 人の参加があった。</p> <p>当日は、丸太切り大会やハイキング大会を開くなど、市民が里山とふれあえる多彩な催しが開催されたほか、「かわい緑の少年団」が「緑の募金」を募る街頭キャンペーン活動を行った。</p>	
<p>5. 支援事業 小野市は助成金などの金銭的な公的支援は行っていないが、市職員がスタッフとして運営面を支援しているほか、机や丸太など物品等を提供。</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>(1) 成果 里山林の保全と利用に対する認識を広く普及啓蒙できている。</p> <p>(2) 課題 地理的位置から里山林整備地へのアクセスは北側の 4 集落に限られている。現在、南側集落から整備地にアクセスするための歩道整備を求める要望が地域からあがっている。里山林整備地は、地域交流の場として、地域社会における重要性が高まっており、そのニーズに応えられるよう、エリアの拡大を含め、更なる整備の充実が求められている。</p>	

里山フェスタ メイン会場



里山林内 散策



小野市のブース



少年団による募金活動



丸太切り大会



ハイキング大会



地場グルメのブース



地元住民による演奏

